

# 年の中で退職した方の記載例

給与所得のみの方で、年末調整を受けていない場合

## 【第一表】

手順1  
7ページ  
参照

手順2  
8ページ  
参照

手順3  
11ページ  
参照

マイナンバー  
(個人番号)を  
記入する必要  
があります。

明治・「1」  
大正・「2」  
昭和・「3」  
平成・「4」

手順4  
20ページ  
参照

手順5  
24ページ  
参照

該当する事項  
がある方のみ  
記入します。

手順5  
24ページ  
参照

還付される税金がある方のみ  
記入します。

00 税務署長  
30年 2月 16日 平成 29年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A FA0113

住所 〇〇市△△町X-XX-X  
氏名 国税 太郎  
生年月日 3/5/91102  
マイナンバー XXXXXXXXXX

収入金額等	給 与 ⑦	2115560	課税される所得金額 (5-20)	277000
	公的年金等 ⑧		上の⑭に対する税額 ⑳	13850
	雑 ⑨		配 当 控 除 ㉓	
	そ の 他 ⑩		(特定増改築等) 区 ㉔	
	配 当 ⑪		住宅借入金等特別控除 ㉕	
	一 時 ⑫		政党等寄附金等特別控除 ㉖	
所得金額	給 与 ①	1298400	所得税及び復興特別所得税の額 (34+35)	14140
	雑 ②		外国税額控除 ㉗	
	配 当 ③		所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額 ㉘	67850
	一 時 ④		所得税及び復興特別所得税の還付される金 ㉙	00
	合 計 (①+②+③+④) ⑤	1298400	延 納 届 出 額 ㉚	000
所得から差し引かれる金額	社会保険料控除 ⑥	590497	配偶者の合計所得金額 ㉛	
	小規模企業共済等掛金控除 ⑦		雑所得・一時所得の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計額 ㉜	
	生命保険料控除 ⑧	50000	未納付の所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額 ㉝	
	地震保険料控除 ⑨		申告期限までに納付する金額 ㉞	00
	寡婦・寡夫控除 ⑩	0000	延 納 届 出 額 ㉟	000
	勤労学生・障害者控除 ⑪	0000		
	配偶者(特別)控除 ⑫	0000		
	扶 養 控 除 ⑬	0000		
	基 礎 控 除 ⑭	380000		
	⑮から⑳までの計 ⑮	1020497		
	雑 損 控 除 ⑯			
	医療費控除 ⑰			
	寄 附 金 控 除 ⑱			
	合 計 (⑮+⑯+⑰+⑱) ⑲	1020497		

還付される税金がある方のみ記入します。

○ 記載手順については、この記載例で示している「平成29年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを参照してください。

- ◎ 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから、黒いインクのボールペンで、強く記入します。
- ◎ 2枚目は複写式の控えになっていますが、取り外して使用しても差し支えありません。申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。

- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にあって、マス目の中に丁寧に記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にあって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にあって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例① 縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

記入例② 1234567890

記入例③

80000
<del>70000</del>

**【第二表】**

(所得控除の内訳)  
 国民健康保険料 (税) 182,060 円  
 国民年金保険料 113,820 円  
 旧生命保険料 120,000 円

※ 記載例中における社会保険料の金額は、実際の実績とは異なります。

平成 29 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

管理番号 FA0067

手順1  
7ページ  
参照

住所 ○○市△△町X-XX-X  
 フリガナ コクセイ タロウ  
 氏名 国税 太郎

手順2  
8ページ  
参照

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)			
所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与	給料 ○○産業株式会社	2,115,560	67,850
			所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計 67,850

手順4  
23ページ  
参照

○ 雑所得 (公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項			
所得の種類	種目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等

○ 住民税に関する事項

扶養親族の氏名 続柄 生年月日 別居の場合の住所

16歳未満の扶養親族  
 個人番号  
 個人番号  
 個人番号

給与・公的年金等に係る所得以外 (平成30年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の所得に係る住民税の徴収方法の選択  
 給与から差引き  自分で納付

配当に関する住民税の特例  
 非居住者の特例  
 配当割額控除額

寄附金 都道府県 市区町村 条 例 指定分 都道府県 市区町村

税額控除 住所の共同基金会 日 給 交 基 分

別居の控除対象配偶者・控除対象扶養親族の氏名・住所

○ 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険の種類	支払保険料	掛金の種類	支払掛金
国民健康保険	294,617		
国民年金	113,820		
合計	590,497		

○ 所得から差し引かれる金額に関する事項 (続)

⑧ 新生命保険料の計		旧生命保険料の計	120,000
⑨ 新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計	
⑩ 介護医療保険料の計			
⑪ 地震保険料の計		旧長期損害保険料の計	

○ 控除に関する事項

配偶者 (寡夫) 控除  勤労学生控除

氏名 配偶者の氏名 生年月日

扶養控除

⑭ 扶養控除額の合計

⑮ 雑損控除

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など
損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額

⑯ 医療費控除

⑰ 寄附金控除

○ 特例適用条文等

手順3  
11ページ  
参照

(参考) 給与所得の源泉徴収票

平成29年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所 〇〇市△△町×-××-×	(受給者番号)									
		(氏名)									
		氏名 (フリガナ) コクセイ タロウ					名 国税 太郎				
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額		源泉徴収額						
給与・賞与	内 2 千 115 円 560					67 千 850 円					
控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)			16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)	実居住者である親族の数				
有 無	老人	特 定	老 人	そ の 他		特 別	そ の 他	人	人	人	人
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額					
内 294 千 617 円											
(摘要)											
生命保険料の金額の内訳		円		円		円		円		円	
住宅借入金等特別控除の内訳		円		円		円		円		円	
控除対象配偶者		氏名 (フリガナ) 区分		配偶者の合計所得		国民年金保険料等の金額		旧長期損害保険料の金額			
1		氏名 (フリガナ) 区分		16歳未満の扶養親族						(備考)	
2		氏名 (フリガナ) 区分									
3		氏名 (フリガナ) 区分									
4		氏名 (フリガナ) 区分									
未成年者	外国人	死亡退職者	災害者	乙種	本人が障害者	その他	塞	補	塞	勤労学生	中途就・退職
											就職 退職 年 月 日 明 大 昭 平 年 月 日
											○ 29 5 31 ○ 59 11 2
支払者	住所(居所)又は所在地	〇〇区〇〇 ×-×-×									
	氏名又は名称	〇〇産業株式会社 (電話) ××-××××-××××									

【ご注意】

◎ 支払者から受領した「給与所得の源泉徴収票 (原本)」を添付書類台紙に貼って提出しなければなりません。